

事務事業評価シート

(H.28)No.	7013-2	(H.27)No.	7013-2
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	看護専門学校(病院事業会計)		
担当部局名	担当室名	室長名	
市立病院事務局	看護専門学校(教務庶務室)	山城 千鶴	

会計区分	事業コード	070132
病院事業会計	(中事業名)※予算書事業名	
款		
項	(小事業名)	
目		

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	4	高等教育
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
感性豊かな人間性と現代医療に対応できる知識・技術・態度を身につけた地域社会に貢献できる看護師の育成
事業内容
感性豊かな人間性を養い、看護対象である人間を広く理解し、健康上の問題解決に必要な看護に対する知識・技術・態度を身につけることで、保健医療の進展、変化に対応できる看護の実践者の育成をめざす。また、人々の生活基盤である地域を理解し、個人個人の生活特性を生かした看護展開ができる能力を開発するために、在宅ケアの看護技術の修得および継続看護に重点をおいた教育を実施する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	平成27年度学生数70名(1年生26名、2年生27名、3年生17名) 平成27年度入学者数26名 平成27年度卒業生数17名 国家試験合格者数17名 市内医療機関への就職者数12名(市立病院10人)	地域医療に貢献できる優秀な入学者の確保(定員20名) 市内医療機関への就職者の増加	地域医療に貢献できる優秀な入学者の確保(定員20名) 市内医療機関への就職者の増加	地域医療に貢献できる優秀な入学者の確保(定員20名) 市内医療機関への就職者の増加	地域医療に貢献できる優秀な入学者の確保(定員20名) 市内医療機関への就職者の増加

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	90,917千円	92,673千円	92,673千円	92,673千円	92,673千円
国・県支出金					
地方債					
その他()	23,761	26,811	26,811	26,811	26,811
一般財源	(0) 65,683	65,862	65,862	65,862	65,862
人工数					
職員	10.00人	10.00人	11.00人	11.00人	11.00人
臨時職員等	0.96人	1.92人	0.96人	0.96人	0.96人
②概算人件費	(0千円) 83,850千円	94,253千円	94,253千円	94,253千円	94,253千円
①+②総事業費	(0千円) 174,767千円	186,926千円	186,926千円	186,926千円	186,926千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成27年度の卒業生全員(17名)が看護師国家試験に合格し、市内医療機関へ12名が就職した。 学生の大学志向の傾向は依然強く、三重県内にも看護系大学が4校あり、優秀な学生の確保が困難になってきている。	今後も地域医療に貢献できる優秀な学生を確保するため、学生募集のPRを積極的に行っていく。また、一人でも多くの学生が看護師になれるよう、よりわかりやすい授業への取り組み、学生へのサポート体制の充実を図っていく。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	「地域医療体制に満足している市民の割合」の目標達成に貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
全国的な看護師不足の中、地域医療の看護師の充実を図るため、今後も効果的な方法や工夫を検討していき、地域医療に貢献できる看護師の育成に努めていく。	